


梅の里

NO. 10
令和5年
1月24日(火)発行
珠洲市立飯田小学校



飯田小の歴史に支えられた「カリキュラム（教育課程）」

校長 四十住基子

3学期開始から、児童達は「なわとび大会」に向けて、体育の授業、長休みや昼休みに熱心になわとび練習に勤しんでいます。昼休みに、たて割り班で「8の字跳び」の練習をしている姿はとても楽しそうです。

どの学校にもカリキュラム（教育課程）と呼ばれる教育計画があります。国語や算数という教科ごとに、学習指導要領等に基づいて、各学年・各学級に応じたカリキュラムがあります。加えて学校生活全体について、様々なカリキュラムをもっていることが、飯田小学校の強みだと思います。飯田小カリキュラムの特徴は3点です。①6年間を見通したカリキュラムであること。②複数のカリキュラムや学習内容が関連付けられていること。③教師も児童も、共有していること、です。これらの特徴があるから、飯田小のカリキュラムがよいものであると、私は判断しています。

①6年間を見通したカリキュラムであること

例を挙げて説明しましょう。「体づくり・体力向上」という視点でいうと、体育の授業の他に【(5月)相撲大会→(8月)水泳記録会→(9月)運動会→(11月)マラソン大会→(1月)なわとび大会】というイベントや記録会を配置し、1年間通して取り組むこととなります。その中で「なわとび大会」に注目すると、個人技がいくつものコースに分かれ、学年を追うごとにチャレンジレベルが上がっていく仕組みにもなっています。各学年の目標や取組計画があり、6年かけてチャレンジし、自分の成長を実感できるようになっているということがわかります。

②複数のカリキュラムや学習内容が関連付けられていること

「なわとび大会」は「体づくり・体力向上」のねらいだけでなく、「たて割り班活動」の場としても大きな意味があります。上級生に教えてもらいながら下級生は集団技「8の字」跳びの記録に挑戦していきます。初めはうまく跳べなかった一年生も、徐々にタイミングをはかって跳べるようになります。成功した暁には、班全体で、大きな達成感を得ることができます。たて割り班での団結心や励まし合い、思いやる心を育む機会となるのです。このように、いくつものカリキュラムが重層的に関わって、児童に力を付けていくことができるということです。

③教師も児童も、共有していること

いつ何をやるか、どのレベルを目指すのか、という目標イメージを上級生になればなるほど理解しています。わかりやすいのが「歴代」と呼ばれる掲示物です。マラソン・水泳などの歴代の記録が張り出され、年々入れ替わっていきます。児童は、来年はもっと速くなって名前を張り出されたいとか、6年生の先輩みたい走りたい、泳ぎたいという具体的な目標を持つ子が多いです。教師だけでなく児童も、カリキュラムの全体像を知っている、ということが、本校の最大の強みです。なぜなら、実効性が高まるからです。



このように、本校に様々なカリキュラムがあり機能しているのは、本校の長い歴史のお陰だと思えます。歴史のお陰で、カリキュラムで力が付くことも、児童のモチベーションを高められることも、指導法も皆で共有できています。では、令和を生きる私たちは、ありがたく享受するだけでいいのでしょうか。決してそうではなく、さらに工夫する点はないか、実態に合っているか、など検討を重ねていくことが必要です。今後、教師や児童が入れ替わっても、効果的なカリキュラムが引き継がれていくように、常に良いカリキュラムを追究していかなくてはいけないと思っています。



2月の行事予定

清潔チェック 7・14・21・28

日	曜	学校行事
1	水	街頭指導 委員会
2	木	朝の読み聞かせ
3	金	SC 来校
4	土	親子スキー (6年生)
5	日	親子スキー (6年生)
6	月	かがやき集会
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	街頭指導 安全点検・ブザー点検 クラブ
16	木	朝の読み聞かせ 祝う会リハーサル
17	金	おはよう挨拶 祝う会準備 中学校体験入学
18	土	
19	日	卒業を祝う会
20	月	卒業を祝う会振替休業
21	火	
22	水	ホワイトボードミーティング ワックスかけ (体育館・プレイルーム)
23	木	石川学校読書の日
24	金	学校運営協議会
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会
28	火	



3月の主な行事予定

- 1日(水) 街頭指導 委員会
- 2日(木) おはよう挨拶 朝の読み聞かせ
- 6日(月) 防犯パトロール かがやき集会
- 8日(水) クラブ
- 10日(金) 臨時役員会 18:30~
- 15日(水) 街頭指導 安全点検・防犯ブザー点検
- 16日(木) 6年生通知表渡し 卒業式準備
- 17日(金) おはよう挨拶
第76回卒業証書授与式
- 22日(水) 学校保健委員会
- 24日(金) 令和4年度修了式 離任式
- 25日(土) 学年末・学年始休業開始
- 27日(月) PTA 会計監査

※予定は1月24日現在のものです。変更になることがあります。

「本の福袋」(図書委員会)



たくさんの本に親しんでもらうために、図書委員会が様々な企画を立てて取り組んでいます。

今回は「本の福袋」を図書室に置き、一人一袋選んで読む企画です。福袋の中には、2冊の本が入っていますが、これは、図書委員が選んだ本です。低学年用～高学年用があります。

普段は自分が選んだ本を読んでいます、人からのおすすめの本を読むことや、どんな本が入っているのか分からないことも楽しみの一つですね。とてもおもしろい企画です。これまであまり読まなかったジャンルの本と出会う良い機会となったと思います。

校内書き初め大会（1月10日）



【校内書き初め大会入賞者】

- <1年生> 梅田 美鈴 川元 祥 石尾 啓喜
- <2年生> 比古咲 麗心 宮田 泰成 安川 ずず
- <3年生> 瀬戸谷 結芽 濱野 夢萌子 宮下 佳子
- <4年生> 石尾 恒貴 川元 大 藤野 結大
- <5年生> 今井 瑛次 新屋 六花 田端 真衣 宮田 芽衣香
- <6年生> 川元 凜 新谷 心暖 宮田 陽菜



おめでとうございます！

【新年作文入賞者】

- <1年生> 加護 彩華 米田 灯志
- <2年生> 青木 陽咲 比古咲 麗心
- <3年生> 青木 咲空 池端 洸喜 濱田 鉄馬
- <4年生> 石尾 恒貴 上地 悠知 新 泰地
- <5年生> 梅田 一高 角井 秀汰朗 杉盛 佑葉
- 米田 花笑
- <6年生> 石尾 太暉 川端 秀虎 宮田 陽菜

おめでとうございます！



味噌づくり体験 3年生（1月23日）

飯田の「遠藤こうじ味噌」の遠藤さんを講師にお招きして、体験しました。蒸した大豆を道具に入れて、すりつぶす工程では、大豆をいれる子、すりつぶす子と役割を決めて取り組んでいました。すりつぶれた大豆が出てくる様子に興味津々でした。国語科の「すがたを変える大豆」の学習内容がより深まったと思います。また、自分で味噌をつくるという経験は、なかなかありません。味噌づくりをする方と出会うこと、その仕事に触れることなど、実社会との関わりから得た知識や感動が今後の成長の糧になればと思います。

遠藤さんにおかれましては、味噌づくりの道具など、子供達のために準備していただき、ありがとうございました。

今日、総合でいい田の商店のえんどうみそ店さんにみその作り方を教えてもらいました。みそは、1年くらいおいておくことができるということをはじめで知りました。とうふ作りに行ったときは、作り方がぜんぜんちがってびっくりしました。同じ大豆でできているのに、ふしぎでした。みそは時間をかけて作るのに、とうふはそんなに時間がかからないからです。

3年 宮下 佳子

今日は、みそづくりをしました。遠藤みそ店の遠藤さんに作り方を教えてもらいました。

コウジカビとしおをまぜるときにみんなでまぜました。大豆をミンチにするときに大豆をきかきに入れるのがむずかしかったです。

しおとコウジカビをまぜたものに大豆のミンチを入れると、はじめはかたかったけれど、まほうのしるを入れたら、やわらかくなってふしぎでした。1年後、どうなっているか楽しみです。

3年 米田 茉莉花

楽器のふき方を教えていただきました！ オルカブラス来校（1月16日）



本校では、文化庁の事業の一環である「芸術家の派遣事業」で、オルカブラスの皆さんに来校いただき、鼓笛の指導をしていただいています。現在、3年生～5年生の新組織で鼓笛練習をしています。3年生はまだ始めたばかりで、楽器を正しく持つことやマウスピースでの音出しをしている段階だったので、少し難しいかなと思いましたが、さすがプロの方です。子供達の様子をみながら、分かりやすく、楽しく教えていただきました。トランペットのパートでは、マウスピースでの音だしの指導の後の音の違いに驚きました。また、打楽器では、力だけでなく、太鼓を打つ場所で音の大きさを調節することを教えていただきました。

このような事業を通して、プロの方から指導していただく機会があるということは、本当に素晴らしいことだと思います。この日学んだことは、今後の練習に生かされ、さらに上達していくことでしょう。

オルカブラスのみなさん、ありがとうございました。

<新年作文>

「中学生になるまでに」 6年 石尾 太暉

ぼくは、あと3ヶ月で卒業です。ぼくは卒業までがんばりたいことが、二つあります。それは、問題の文章をよく読んで問題に答えること、誰とでもコミュニケーションをとれるようにすることです。

どうしてこのことをがんばろうとしたかという、中学校のテストは難しく、文章が多そうだからです。中学の最初には、小学校のまとめテストがあるそうなので、いい点数をとりたいです。

問題の文章をよく読んで問題に答えるために、少し難しい文章題をたくさん解くことをがんばりたいです。そうすることで、問題の意味ややり方が分かって次に生かすことができると思います。

二つ目の目標の理由は、今まで小学校6年間、そんなにメンバーは変わらなかったけれど、中学校に行ったら、環境が大きく変わります。そして、今の6年生は、1組と2組に分かれてしまいます。クラスには、知らない人もたくさんいます。けれども、そんなことは関係なく、積極的に話しかけていきたいです。まずは、たくさんの人にあいさつをすること、たくさんの人に話しかけることをがんばります。あいさつをすること、話すことできんちょうがほぐれ、たくさんの人と仲よくなれると思うので、今のうちに練習をしていきたいです。

このように、問題をよく読むこと、誰とでもコミュニケーションをとれるようにすることを残りの3ヶ月でがんばります。そして、最高の中学校生活にしたいです。

お知らせ

【飯田小学校 第76回卒業証書授与式】
令和5年3月17日（金）10時開式

【令和5年度飯田小学校入学式】
令和5年4月5日（水）10時開式

コロナ対策をして実施します。